

決起大会を開催しました

2025年2月15日(土)に行われた藤工業グループの決起大会を振り返ります。

今一度、社員全員で気を引き締め、取り組んでまいりましょう。



藤田社長



境常務



宮田本部長



中村本部長



志村工業 佐々社長

令和7年(2025年)年間目標

売上高「72億円以上」

営業利益「3.6億円以上(約5%以上)」

一人当たり年間売上高「2,800万円以上」

ここを目指します／

第55期(2032年)の目標

目標売上高「100億円以上」

一人当たり売上高「3,000万円以上」

取り組み内容

- 提案型での製品、工事の受注推進
- 管理者、管理者候補の再教育
- 新規事業の安定受注
- 高度外国人材、特定技能の管理者育成
- 同業他社、異業種との事業提携を推進
- 社会(地域)貢献活動

藤工業グループで働く皆さんへのお願い

- ・仕事に対して「ひた向きに」常に組織(集団)のことを考え、全力を注いでください。
- ・謙虚さと、感謝の心(思いやり)を常に持ってください。
- ・人に良かれの心(利他の心)を忘れないでください。
- ・人のために行動できる人になってください。
- ・誰に対しても中立の立場で平等で礼儀正しくあってください。
- ・常に自分(人格)を高め続ける努力を惜しまないでください。
- ・与えられた仕事、役割にたいして「熱意と情熱(燃える闘魂)」を持って取り組んでください。

藤工業グループのあるべき姿「人に 幸せを 夢 実現企業」

関わる全ての「人々の幸せ」の為にお客様に寄り添い「最高の満足」をお届けし
社員一人ひとりが「本気で語り」「本気で向き合い」、共に「挑戦・成長」「地域に愛される No.1企業」を目指します。

- 絶対に諦めない(最後までやり通す)
- 自分と仲間の可能性に蓋をしない(信頼)
- 本音でシェアする(自分からのコミュニケーション)
- 主体的に考え改善する(未来に向けて)
- 仲間の可能性を最大限引き出す(義理と人情)
- 結果から逆算する(ゴールからプロセス)

決意表明&表彰



工事部決意表明



事業推進部決意表明



東日本工場決意表明



品質保証決意表明



生産性向上・改善提案



永年表彰



辞令交付



無災害記録

参加した社員に聞きました!



トーエiconストラクション株式会社
群馬営業所(運送部門)
主任

おお うち ゆう

大内 優さん

当日の様子と所感

決起大会は12:30にスタートし、厳かな雰囲気の中行われました。私が壇上で発表したのは今回が2回目。初めて壇上に上がったときに比べれば、多少気持ちの余裕があったものの、やはり緊張感がありました。

今後の意気込み

「ここで良かった」と思える環境づくり

2025年の1~2月で3人のドライバーが退職され、私たちの会社はドライバーの皆さんにより支えられていると、改めて感じました。今後はドライバーの皆さまが、「ここで働けて良かった」と思えるような環境づくりに努めたいと思っています。例えば一人ひとりと面談を実施する中で、給与や休日などの具体的な希望を聞き取り、できる限り希

望に沿うよう調整することを行っていかれると思います。売上目標などの数字を意識することももちろん大切ですが、それよりも重要なのは、人と人とのつながり、信頼関係です。ドライバーの皆さんとの信頼関係、グループ会社における信頼関係を大切にしながらも、新たなお客様とも信頼関係を築き、末永いお付き合いにつなげていくことも、これからの私たちには必要になると思っています。

昇進者に聞いた!

今後の意気込み

新しく昇進した12名の方々に、これから注力していきたいことを聞きました。皆さんのさらなる活躍に期待しましょう。改めて、この度はおめでとうございます!



懇親会の司会は大内さんでした! ありがとうございます!



岩槻第3工場 場内長

平石 裕一さん

今まで片ネジエリアのみを管理していましたが、これからは住宅エリアを加え、2部門を見られるよう頑張っていきたいと思います。



積算部 主任

千葉 みゆきさん

クレーム削減、棟数アップ、積算技術の向上、課題はたくさんありますが、やるべき仕事は丁寧に、見直せる作業は簡潔にし、少しでも生産性が上がるよう尽力します。



上里工場 場内長

高倉 英樹さん

上里工場の年間目標・日産目標の達成を第一に考え、全力を尽くします。今だけでなく、先を見据えて、作業者のスキルアップを目指します。



建て方工事部 主任

重田 翔之介さん

部署としても自分自身としてもまだまだ成長途中ですが、会社に貢献していると胸を張って言うように精進したいと思います!



上里工場 場内長

千月 由美さん

場内の責任者として、作業員達の安全を第一に考えつつ仕事をスムーズに進行し、個人のスキルアップも図っていきたくと考えています。



事業推進本部

西居 千亜紀さん

これまでの経験を活かし、皆さまと協力しながら、より良い関係を構築できるよう尽力します。また、学び続ける姿勢を大切に、新しい技術を吸収し続けて、業務の効率化に貢献できるよう努めます。



工場統括部 東日本統括部

庄司 守さん

東日本エリアだけでなく、北日本エリアや関係部署との円滑なコミュニケーションを心掛けます。現状に満足せず、新しい知識やスキルを学び、自身の成長に努めます。



秋田工場 場内長

佐藤 達哉さん

場内長と営業を兼務することになりますが、「ともかく動く」を念頭に置き、お客様ファーストを忘れず日々邁進していきます。



秋田工場 場内長

小川 謙太さん

ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、場内長である自覚を持ち、日々の仕事を通して成長していくことで、皆さんからの信頼を得られるよう頑張ります。



積算部 主任

HUYNH AI ANさん

目標達成のために、業務効率を高め、チームの成果向上に貢献します。周囲との関係を大切に、より良い環境を築いていきます。



北海道工場 場内長

三浦 凌さん

私の業務はこれまでと同じく、作業員の安全を確保したうえで、製作を速やかに完遂することです。役に就いたからと言って決して驕らず、伝達不足のないよう進めていきます。



営業本部 課長

三ツ木 英樹さん

今まで担当していた部門だけでなく、全工場の営業展開や売り上げの状況まで管理する必要があります。役に就いたからといって、お客様に選ばれる藤工業となれるよう尽力いたします。

藤田's TIME

決起大会を振り返って

今回の決起大会は、グループ会社3社の計130名が参加。藤田社長に、今後の目標についてお話を伺いました。これからの藤工業に求められることは?



代表取締役社長

藤田 清志さん

5年間の集大成となる1年に

来期は2021年からスタートした5年計画「ターゲット550」の最後の年です。売上50億円は達成しているものの、その他の目標である営業利益や一人あたりの売り上げは未達の状況。前期の結果を踏まえて、来期は売上額72億円を目標に掲げています。現状できているところや足りないところを把握し、全員で達成を目指していきます。

目指す姿は「選ばれる企業」

49期を迎える令和8年度からは、7年間に新しいプロジェクトが始動!売上100億円の大きな目標を目指して走り出しますが、日本において、100億円を売り上げる会社はほんの一握りです。目標達成のために必要なのは、当社のビジョンである「人に幸せを 夢 実現企業」を体現できる人物になることです。指標となる7つの人物像は、決起会でお話した通り。一人では達成できなくても、全員でならできはります!

~藤田社長が語ります~

主語を「私」から「私たち」へ

これからは、個人ではなく組織で勝ちにいくことが重要です。キーワードは「自立」「相互依存」。指示待ちではなく、自ら考え実践する自走できる組織を目指します。個人的な視野ではなく、「私たちが力を合わせればもっと素晴らしい結果が出る」と考え、広さと高さをもった視点が必要ですよ。

皆さんへメッセージ

今回の決起大会は、例年にも増して高い熱量で皆さんに思いを伝えました。いつもと違う空気を感じた人もいたのではないのでしょうか。目標で掲げている数字は、決して不可能なものではありません。自分たちの工場や部署だけでなく、全体最適の意識をもつことで、全員で目標達成につながると考えています。目標は、ゴールであり通過点。常に高みを目指せる会社で在り続けましょう!

4月のお誕生日*

4月にお誕生日を迎えられる皆さん、おめでとうございます!

4/3 RAMIZ JOSEPH NOEL VALENZUELAさん 4/9 PHAN LAO SANさん

4/4 渥美 晴夫さん 4/11 長田 潤一朗さん

4/4 LY KIEM CHANさん

4/5 齊藤 洸喜さん 4/13 佐々木 恵子さん

4/6 畠山 菜緒さん 4/14 クラトンサニマンガワさん

4/7 阿久津 龍也さん 4/16 柴田 実里さん

4/7 GABARAN ALAN ANDRE-Eさん 4/17 佐々木 奏さん

4/9 池田 翔さん 4/18 服部 房枝さん

4/18 藤澤 清紀さん

4/26 熊谷 香奈さん

4/26 浦沢 大輝さん

4/29 岡田 雄希さん

4/30 HUYNH AI ANさん

4/30 NGUYEN TUAN DIEUさん